

# ウォーターニュース あまがさき

第74号  
平成29(2017)年3月



QRコードは機種により読みとれない場合があります。



尼崎市水道  
通水100周年  
ロゴマーク

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目4-16 TEL:06-6489-7402 FAX:06-6489-7403 ホームページ <http://amasui.org/>

発行：尼崎市水道局

## 尼崎の水道水「安全」・「安心」・「おいしさ」の秘密

# それは高度浄水処理施設にあり！

皆さまに安全で安心な水道水をおいしく飲んでいただくために、神崎浄水場では、平成10年から高度浄水処理した水道水を供給しています。平成28年度の水道週間行事では、皆さまに市販のミネラルウォーターと水道水を飲みくらべてもらいましたが、約90%の人に「水道水の印象がよくなった」「変わらずいい印象を持っている」という回答をいただいております。水道水の安全・安心とあわせて、おいしさについても実感してもらっています。

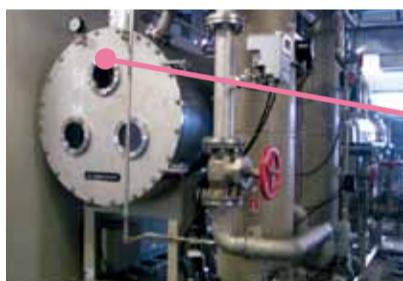
高度浄水処理では、オゾンの強い酸化力を利用して、カビ臭物質や有機物などを分解し、さらに粒状活性炭の持つ吸着力で取り除きます。今回はその高度浄水処理施設(オゾン接触池と粒状活性炭吸着池)の内部をご紹介します。

### オゾン接触池

オゾンは、水に溶けやすく強い酸化力を持っていて、殺菌などに使われています。オゾン接触池では、オゾン発生器でつくった気体のオゾンを水中に注入することで、水に含まれるカビ臭物質や有機物などを粉々に分解します。

#### オゾンのつくりかた

乾燥させた空気に高い電圧をかけるとオゾンが生成されます。



オゾン発生器



放電のため青白く光ります。

### 粒状活性炭吸着池

神崎浄水場の粒状活性炭吸着池には1粒直径1.5mmほどの活性炭が2.5mの厚さに敷き詰められています。オゾン処理された水は、敷き詰められた粒状活性炭を通り、粉々に分解された有機物が取り除かれます。いつも皆さまに安全な水道水を提供できるように、5年に1回粒状活性炭を入れ替えています。

普段は水が流れており、内部を見ることはできませんが、今回は活性炭の入れ替え作業があり、普段は見る事が出来ない粒状活性炭吸着池の内部を見ることができました。

#### 用語解説

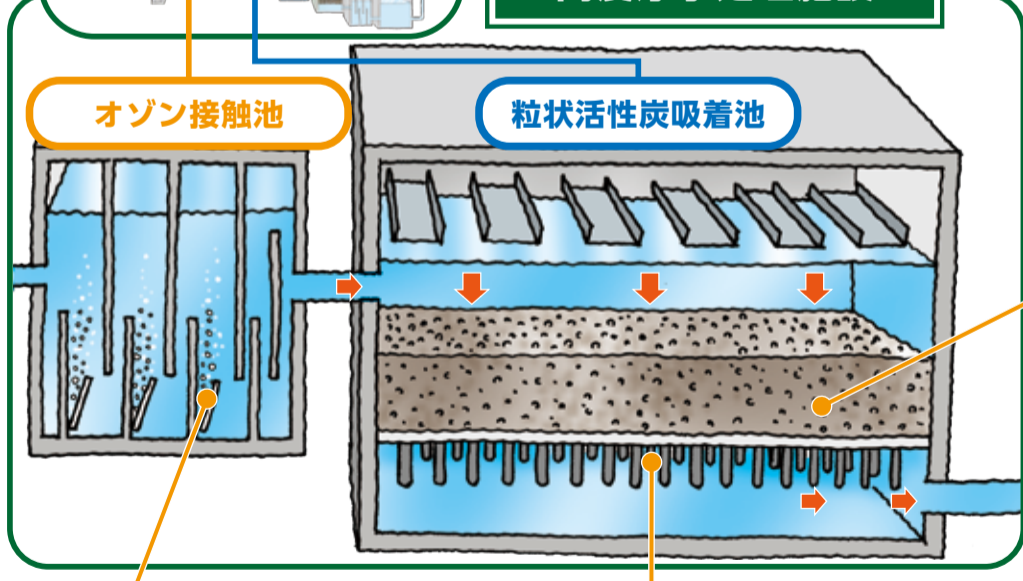
活性炭とは、木などを1000℃近い高温で焼成し炭化させたものです。非常に細かいあなが多数あります。一粒あたり畳2枚分の表面積があり、このあなによれやにおいの元になる物質を吸着させます。  
※神崎浄水場では、粒状の活性炭を採用しています。

活性炭と  
米粒



1粒 1.5mm 2枚分の面積

## 高度浄水処理施設

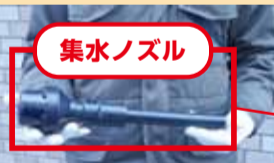


オゾン接触池

粒状活性炭吸着池

### 活性炭入れ替え作業のようす

活性炭入れ替えのために、水と古い活性炭を抜くと床が見えてきます。床には集水ノズルが1152本も並んでいます。



集水ノズル



水と古い活性炭を抜いた後、職員が集水ノズルに異常がないかひとつずつ点検を行います。



下から空気を入れて集水ノズルの目づまりが無いかなど確認した後、クレーンで新しい粒状活性炭を投入します。これで引き続き、水をきれいにすることができます。



オゾンを注入します。



集水ノズルを通った水が下のスペースに落ちてきます。下から空気を入れたり、水を逆噴射したりして集水ノズルをきれいにすることもあります。

# 水道管の耐震化を進めています

阪神・淡路大震災や東日本大震災、昨年の熊本地震では、水道管が壊れて水道が使えずに多くの人が困りました。大きな地震などの災害が起こっても水道が使えるように、災害に強い水道管に取り替える工事を進めています。

災害に強い水道管として、管と管の接続部分が伸縮し、地震でも外れない形式のものを採用し耐震性を高めています。

また取り替え工事は、基幹となる配水管と重要施設（基幹病院や透析実施医療機関、避難所など）へ至る配水管の耐震化を優先的に実施しています。

尼崎市内の配水管の総延長は約1000kmで、これはJR尼崎駅からJR青森駅付近の距離と同じです。基幹管路の耐震化は、全国の平均は37%（平成27年度末）ですが、尼崎市はこれを上回る43%となっています。平成31年度末までに基幹管路の耐震化を49%にすることを目標に、継続的に工事を進めていきます。

基幹管路の耐震化率(平成27年度末)

全国	37%
兵庫県	41%
尼崎市	43%



水道管の耐震化に関するお問い合わせは、 計画推進課 TEL.06-6489-7460

## 耐震性緊急貯水槽を使った応急給水訓練を実施しました

耐震性緊急貯水槽とは、災害時に水を約100㎡確保することができる大きな水道管です。これは人が1日に最低限必要な水の量が3ℓとされているので、1基で約1万人の3日分に相当します。市内に現在6基設置されており、平成29年度には新たに、武庫南小学校に1基設置する予定です。

平成28年11月7日（月）に大島小学校に設置した耐震性緊急貯水槽を使って応急給水訓練を実施しました。

この訓練では地域の方々と小学4年生の皆さんが参加し、災害時に備えて、耐震性緊急貯水槽のしくみを知ってもらい、ポンプへの接続、仮設給水栓の組み立て、応急給水の体験をしてもらいました。

また、平成29年1月17日（火）には常陽中学校の「1.17は忘れない」地域防災訓練において、耐震性緊急貯水槽を使った同様の訓練を行い、地域の方々と中学1年生の皆さんが参加しました。

水道局では災害時にも安全・安心な水道水を供給するため、こうした訓練を通じて、災害時の対応力と防災意識の向上に努めていきます。



仮設給水栓からの応急給水の様子(大島小)



給水タンク車からの応急給水の様子(大島小)



仮設給水栓からの応急給水の様子(常陽中)



仮設給水栓の組み立ての様子(常陽中)

応急給水訓練に関するお問い合わせは、 給水装置課 TEL.06-6489-7430

### けいじばん

## お引っ越しのお手続き

春は卒業・入学・就職・転職などお引っ越しの季節です。水道のお届けを忘れずをお願いします。

転入・転居・転出される方は水道局へ水道の使用開始・中止をお申し込みください。水道の使用を中止されるときにお届けがないと、水道のご使用がなくても基本料金をお支払いいただくこととなります。忘れずに手続きをお願いします。



**水道の使用開始・中止など**  
水道局へのお申込み・お問い合わせは

**水道局電話受付センター**

**☎06-6375-0002**

毎日\*午前8時45分～午後5時30分  
まで受け付けています  
\*12月29日～1月3日を除く

- 水道の使用開始・中止のお申込み
- 名義変更のお届け
- 故障修繕のお申込み
- 口座振替・クレジットカード払いの手続きについてのお問い合わせ
- 水道に関するお問い合わせ

FAX **06-6375-0124**

\*上記の時間外・年末年始の緊急時は水道局警備室へ  
☎06-6489-7400